



GHサンワコーポ
知多武豊駅より徒歩10分
上ヶ駅より徒歩10分

武豊歯科駐車場
上ヶ駅より徒歩3分
コロッケ販売所
(毎週水曜日16時~18時)

武豊インター

名鉄上ヶ駅

名鉄知多武豊駅

ゆめじろう
富貴駅より徒歩4分
武豊ICより車で7分

こじろう
富貴駅より徒歩5分
武豊ICより車で7分

富貴小

ゆめじろう茶屋
富貴駅より徒歩2分
武豊ICより車で7分

富貴駅前
富貴駅より徒歩0.5分
コロッケ販売所
(毎週火曜日16時~18時)

ゆめじろう 冬

2020年
が
やってきました!

去年は
タピオカブーム

ぼくも
並んで飲んだよ!

今年は
コロッケブーム
到来!?!を願います

通信ゆめじろう

第77号
発行日
2020年1月10日

流行語大賞! 「SDGs」ってなにをするの?

あけまして おめでとうございます。
ことしも みなさんが幸せに過ごせる
よい年になりますように!
さて、昨年はみんなが何やら急に固形
絵具みたいなバッジをつけ始めました
ね。巷ではこのSDGsバッジが大流行
でした。これをつけているとなんだか
いい人そうに見えるとでもいうので
しょうか? 私は意地悪なので「あなた
はどんな形でSDGsに取り組んでい
ますか?」と聞いてみたくなります。
かく言うゆめじろうでは、いろいろな
形でSDGsに行動で参加しています。
ゆめじろうの「障害があっても、年を
重ね介護が必要になっても、誰もが住
み慣れた街で住み続けられる社会を
作る」というミッション実現へ向けての
取り組みは、17個の目標の①③⑧⑩⑪
⑬⑯⑰に関連しています。

今年、特に大切に
したいのは⑧働き
がいても経済成長も
と⑯パートナー
シップで目標を達
成しようです。貧困の解消、福祉の充
実を進めるカギになるのは担い手の
問題です。沢山の人が福祉に関心を
持って関わり、社会全体で取り組んで
いくには、ゆめじろう自身も働きやす
い職場を作り上げていくことや行政や
他団体ともパートナーシップを持ち進
めていくことが重要です。また、身近
な取り組みの中から、ささやかではあ
りますが地球環境を意識した行動をし
ていきたいと思えます。
P2.3にゆめじろうと地域とのつながり
を表にした「地域つながりマップ」を載
せさせていただきました。(出口)



目次

理事長あいさつ	P1
ゆめじろう 地域 つな がりマップ	P2 P3
ケアマネジャー 高齢者ヘルパー サロン	P4 P5
相談支援事業所 障害ヘルパー ひるじろう(生活介護) ひるじろう(就労継続B)	P6 P7
こじろう サンワコーポ(GH) イベント報告	P8 P9
活動実績 シリーズ「地域の目」 インフォメーション	P10 P11
アクセス 探しています いただきました コロッケカー 編集後記	P12

探しています!

- ひるじろう ハンガーラック ツリーラック
エアロバイク ドライヤー
- こじろう 電気ポット
- 相談 子ども用座位保持装置

いただきました!

- こじろう ポケモン他アニメの本

コロッケカー出店情報

火曜日 武豊町役場(正面玄関)
11:30~13:00
富貴駅(踏切西側)
16:00~18:00

水曜日 武豊歯科(駐車場)
16:00~18:00

金曜日 令和元年度いっぱい終了しました。
「コロッケカーでお待ちしています」
Tel 0569-72-2156(ニーちゃんコロッケ)

SDGs⑯つくる責任つかう責任他

編集後記

毎年、流行語や漢字一文字を楽しみにしている人たちがいる反面、必ずそれに反発する人たちがいます。スマホですぐに反応し、「いいね」のボタンを押しているようです。自分の主義主張を表明することは自由ですが、お互いに傷つけあわないようにして、読んでいて心穏やかになる記事を書いていきたいです。ちなみに私の流行語は「大豆ファースト」です。大豆食品を最初に食べ始めて健康的に暮らしています。(広報委員:吉野)

「SDGs」とは…2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標」
2030年までに、先進国も新興国途上国も、国も企業もNPOも個人も、あらゆる垣根を越えて協力し、よりよい未来を作ろうと国連で決まった17個の未来を変える目標です。
17個の目標は、①貧困をなくそう ②飢餓をゼロに ③すべての人に健康と福祉を ④質の高い教育をみんなに ⑤ジェンダー平等を実現しよう ⑥安全な水とトイレを世界中に ⑦エネルギーをみんなに ⑧働きがいても経済成長も ⑨産業と技術革新の基盤をみんなで作ろう ⑩人や国の不平等をなくそう ⑪住み続けられるまちづくりを ⑫つくる責任つかう責任 ⑬気候変動に具体的な対策を ⑭海の豊かさを守ろう ⑮陸の豊かさを守ろう ⑯平和と公正をすべての人に ⑰パートナーシップで目標を達成しよう です。

ゆめじろうのホームページが新しくなりました!  **こちらから**
<http://yumejirou.or.jp> ※スマートフォン・携帯からもご覧いただけます。

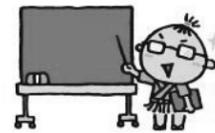


NPOで地域福祉を進める取り組み

〒470-2531
愛知県知多郡武豊町大字富貴
字外面85-2
総合・介護
☎ 0569(72)2963
障害者関連
☎ 0569(72)0012
障害者相談
☎ 0569(72)6464
コロッケ専用
☎ 0569(72)2156
FAX(共通)
0569(72)6454
ホームページ
<https://yumejirou.or.jp>

活動実績

ゆめじろうの活動の一部を紹介



- 10月 2日 ~31日 スタッフ面談実施
- 10月16日 (水) 知多南部地域自立支援協議会全体会 (坂本、小藤、田中)
- 10月17日 (木) 大規模災害発生地域における医療・福祉連携に係る円卓会議 (井田)
- 10月18日 (金) 月言カレー「グリーンカレー」
- 10月24日 (木) 研修「認知症の方とのコミュニケーション」(若浦)
- 10月21日 (月) スタッフ研修「発達障害について」
- 10月24日 (木) 研修「発達支援サポート講座」(山田ゆ、鮎沢、豊島、出口よ、濱本)
- 10月28日 ~29日 愛知県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 (坂本)
- 11月 6日 (水) 知多南部エンパワメント研修 (虐待防止法研修)
(坂本、加藤、田中、小藤、山田湯、鮎沢、楯貴、ひるじろう利用者5名)
- 11月 8日 ~ 主任介護支援専門員更新研修 (西川)
- 11月 9日 (土) グループホーム情報交換会 (グループホームスタッフ)
- 11月10日 15日 2市3町強度行動障がい支援者養成研修
- 11月14日 ~15日 ひるじろう お楽しみ食事会
- 11月15日 (金) 月言カレー「季節のカレー」
- 11月18日 (月) ゆめじろう理事会
- 11月19日 ~20日 愛知県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 (坂本)
- 11月20日 (水) スタッフ研修「感染症と腸活について」
- 11月21日 (木) つどい全体研修「全身と歯と口腔の関りについて」(瀧本、初山)
- 11月23日 (土) BCPセミナー (出口)
- 11月29日 (金) インフルエンザ予防接種
- 12月 5日 (木) 令和元年度地域共生社会推進セミナー (小藤)
- 12月13日 (金) 月言カレー「カレーパンを作ろう」
- 12月16日 (月) スタッフ研修「ヒヤリハットについて」

シリーズ 子育て世代 に聞いてみた！ 地域の目 「ゆめじろうって何しているところ？」

第3回の今回は、3人の子育てをしながら働いているスタッフが、ゆめじろうで実際に働いてみてどう感じているのかを聞いてみました。

○どういうきっかけで働くことになりましたか？
→同じ地域のママ友つながりです。先に勤めていたスタッフに勧められたのがきっかけです。

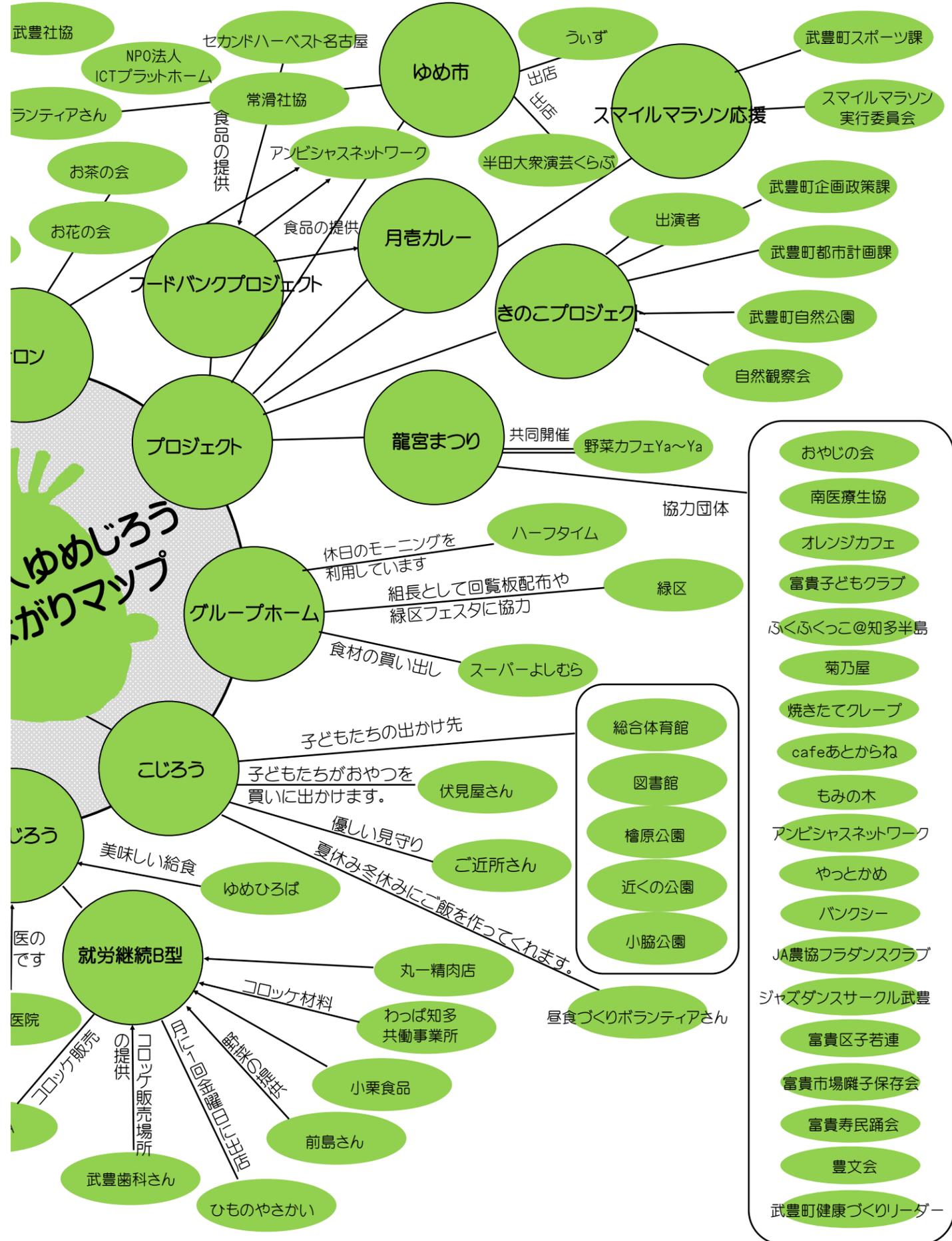
○以前からゆめじろうのことは知っていましたか？
→コロッケを作っていることは知っていましたが、生活介護の方は知りませんでした。

○実際にゆめじろうで働いてみてどうですか？
→楽しく働いています。子どもを育てながら働き

やすいです。学校や家庭のことに時間を費やせるようにしてもらえるのは、助かります。

【結論】
ゆめじろうのことが話題にあがるのは嬉しいことですし、ゆめじろうと同じ地域の人たちで支えられているのは、とても心強いです。最近、研修時に、お子さん連れでくる方も多く、子ども同士で過ごして交流している間に、親同士が勉強するという光景が見られます。子育てがネックにならない、ゆめじろうの働き方改革が進んだ1年でもあったように思えます。

SDGs⑧働きがいも経済成長も他



しのぶ 『悞』

まぐろ しの 鮪買う あの方悞び 夕ご飯

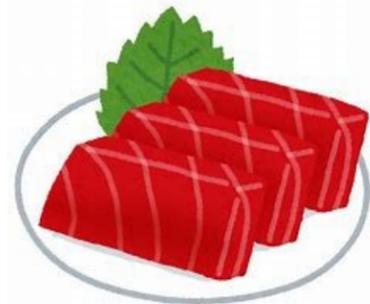
ゆめじろうが長くかわらせていただいた方が、つい先日お亡くなりになりました。

その日の夕食の買い物では、ついその方の大好物の鮪のお刺身を購入しました。向こうで好きな物を食べてほしい。それは携わったみんなの声でした。

ご家族の方から安らかな最期と聞き、お顔を拝見させていただきました。お口はにっこりと穏やかな笑顔でした。

長い間の色々なやり取りを思い出します。いい事ばかり思い出すので不思議です。

ご本人を傍で見守っていて、本人の思いと他の専門職方との狭間で私たちは悩む事も多い



SDGs③すべての人に健康と福祉を他

ケアマネジャー

ですが、本人の代弁者になり、本人の思いを伝えていく役割も私たちにはあります。その方の思いを形にしていく事で生活の質が上がり、自宅で良かったと思える暮らしを支えられるよう、他の職種の方達との連携をとりながら、今年も小回りを効かせ丁寧に、風通し良くすることを意識し、皆様との出会いを大切にしていきたいと思います。(井田)

『言葉が語るもの』

新しい年が幕をあけました。さて、昨年の流行語を覚えていますか？その中の一つに「計画運休」がありました。(台風などの被害をできるだけ小さく留める為 交通機関が事前に予告した上で運転を休止すること)

色々な情報が飛び交う中 一つの決断(計画)で大事にならない事も多いでしょうが……。

普段の生活やヘルパーの仕事で「計画」どおりに行かない事 しばしば!

そして..その都度 解決策を模索する事 しばしば!

ただ時間だけが流れていく事 しばしば!

計画を立てる前に挫折してしまう事 しばしば!

最後は 何を悩んでいたのか忘れてしまう事 しばしば!

高齢者部門ヘルパー

いざ、振り返ると私の昨年の流行語は「しばしば」だったようです。ちなみに漢字で表すと..「迷」でしょうか!?

今年は 「決」で邁進していきます。そして「笑」の多い一年を共に過ごしていけますようにと「願」をかけ。

「今年もよろしくお願いたします」 (瀧本)



SDGs③すべての人に健康と福祉を他

イベント報告

自然公園を楽しもう! 大盛況!



イベント当日は12月とは思えないぽかぽかの好天気になりました。出だしは、人もまばらで「今日は関係者だけで終わってしまうの?」と不安の声もありましたが、子ども連れのファミリーを中心に50人ほどのお客さんが展望広場を中心に紅葉の進んだ自然公園を満喫していただきました。今年、かねてより構想のあった森の音楽会も行いました。青空の下、時折演奏が止まったり「あ

れ?」っという音が聞こえたりもしましたが、とても楽しい雰囲気を楽しませてくれました。飛び入りの人もいたり、みんなでフォークダンスを踊ったりそれはそれは楽しい時間となりました。6張りあったハンモックガーデンや森の工作教室、森のカフェも大好評で子どもから大人までしっかり楽しむことができました。

来年は、「さらに参加者や出演者を増やし自然公園のすばらしさを知ってもらう機会にしたい」と今からいろいろアイデアを考えているところです。

武豊にはこんなに素敵な自然豊かな公園があることをこそ先、未来の子どもたちにもつないでいきたいと思いました。(出口)

SDGs⑱陸の豊かさを守ろう他



月巻カレー行っています!



11月15日「季節の野菜カレー」それぞれが役割を持ち、楽しく「居られる」月巻カレー。子どもたちは学生さんの遊び相手?!でたくさん遊び、常連さんは進んで準備を手伝ってくださり、ファミリーのお父さんお母さんはほっと一息をつき食事をします。カレーも時間もほっこりな11月でした。



12月13日「カレーパン & あんどーナツを作ろう」皆さんパン生地に興味津々で「やってみよう」と自ら主張!カレーがはみ出たり、生地がくっついたり、...とみんなで笑いあい助け合いながら、初めてのパン屋さんをやり遂げた12月でした。(鮎沢)

SDGs⑱住み続けられるまちづくりを他

ゆめ市 行いました!

地域の中の困りごとを受信できる場として始めた市です。毎回楽しみに足を運んでいただける方、ボランティアで出店してくださる方の輪は確実に広がりをみせています。ただ単に来ていただける人の数を増やすことだけに目を向けず、興味をもってゆめじろうに関わり、足を運んでいただけるつながりを大切に、今後も開催していきたいと思っております。若い世代の方も増えつつある地域の中で、ゆめじろうが多世代のつなぎ役になり、昔ながらの地域性を取り戻すことに何か役に立てられないかと...これからもいろいろなことにチャレンジしていきたいと思っております。「ゆめじろうへ行ってみようか」と思える企画をご案内できる1年にしていきますので、楽しみにお待ちください。(西川)



「ゆめじろうへ行ってみようか」と思える企画をご案内できる1年にしていきますので、楽しみにお待ちください。(西川)

SDGs⑱住み続けられるまちづくりを他

『シン・こじろう』

こじろう(放課後テイ)

2019年のこじろうにはたくさんの「シン」がありました。4,5,6月とそれぞれ「新」1年生が仲間入りしてくれました。4名もの「新」人さんをお迎えするのはここ最近ではなかったこと。迎える側には少し不安もありましたが、「新」1年生のみなさんは意外にもスムーズに溶け込んでくれました。元気いっぱい笑顔が溢れています。夏休みを迎えるにあたり、くたびれていたプールを「新」調しました。前のと比べてひとまわり以上大きく、こじろうたちは大喜び。特に今年の夏は雨の日が少なく、連日プールが楽しめました。(ここだけの話、水道使用量が跳ね上がり役場から「どこか水漏れしていませんか」と連絡をいただいたくらいでした)。秋の気配を感じる頃、またまた「シン」が、4名もの学生さんが「お仕事したい」とやって来てくれました。すでに独り立ちしている方、まだ実習中の方、それぞれですが楽しそうにやっています。そして10月の終わりにも「シン」がありました。貴重な男性スタッフ濱本さんをお迎えしたのです。まだまだ若い「新」人くんです、温かい目による



しくお願いします。そして2020年3月には、4名の方がこじろうを巣立ち、「新」社会人となります。小学部1年の頃からこじろうに来てくれています。小さくて、ちょろちょろしてて、目が離せなかったのに、もう卒業を迎えるなんて…感無量です。あとわずかですが、こじろうを楽しんで欲しいです。2019年こじろうキーワードは「シン」と「4」でした。(神原由)

SDGs③すべての人に健康と福祉を他

『ONE TEAM』

サンワコーポ (GH)

あっという間に一年が終わり、新しい年がやって参りました。皆さんにとって、昨年はどうな年だったでしょうか。

さて、2019年の流行語大賞は「ONE TEAM」でしたね。この言葉には「出身地、文化、様々な生まれや背景が違ってても目標に向かって一致団結し、その違いを乗り越えて一つになる。結束したチーム。」という意味があるそうです。昨年11月から、グループホームも新しいチームで日々の支援に臨んでいます。育休に入ったスタッフが行っていた仕事を3人で分担したのはいいものの、慣れない仕事内容に未だあたふたしておりますが、この3人、思い描く目標だけは同じです。「ゆめじろうのホームを、利用者の皆様が安心して笑顔で生活できる場にする」。それこそ、生まれや育ちも違い、好きなものも嫌いなものも違うちぐはぐなメンバーですが、それぞれの力を合わせ一丸となって支援を続けて参ります。

そして、ホームの流行語大賞を私が勝手に決めるとしたら、NKさんの「みんながいるから楽しい」にしたいと思います。流行ったわけではありませんが、私の心の中にそっと、ずっと残っている言葉です。ある日、ふと「Kさん、ホームでの生活は楽しいですか？」と伺うと、少し考える素振りを見せてから「楽しい。みんながいるから楽しいんだよね、違う？」と教えてくださいました。

今年も、皆さんに「ホームの生活は楽しい」と思っただけのよう「ONE TEAM」の精神で日々の業務に取り組んで参ります。皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

(山田彩)



SDGs③すべての人に健康と福祉を他

『笑』

笑う門には福来る。やっぱりこの漢字が一番。毎週行っているサロンで何が楽しみかということ、おしゃべりして笑える事。オレンジカフェでは、おいしいお菓子を食べながらいろいろな話をして笑える時間が持てるようにと考えています。

12月19日にオレンジカフェ特別企画の映画会を行いました。30数名の方が参加していただきました。いつもカフェに来ていただいている方だけでなく初めて参加していただいた方も多かったように思います。

映画のタイトルは「毎日がアルツハイマー」題名の通り、アルツハイマーのおばあちゃんの毎日の記録です。認知症の家族内ではあるあるの話。通帳がなくなったり(しまい忘れ)、とんでもないものが冷蔵庫に入っていたりと。映像の中の家族はそれを オットそうきたかと笑いと共にかわす姿 映画の内容に引き込まれました。



サロン

その中で感じたことは、「楽しく笑っていられると介護も何となく楽しくできること」今年も「笑」を心に楽しく過ごしましょう。楽しく介護していきましょう。(小藤)



SDGs⑪住み続けられるまちづくりを他

あけまして おめでとうございます
新しい年を迎えるにあたり、当団体では事業継続計画(BCP)を取りまとめることといたしました。
向こう30年の間に8割程の確率で起こるといわれる南海トラフ地震発生に備え、発災後も皆さんの命と生活を守るために必要な福祉事業を継続して行くための計画です。
地域の中で必要とされる事業所であるよう、しっかりとした計画を立てて来るべき時に備えたいと思っております。

特定非営利活動法人ゆめじろう

SDGs⑪住み続けられるまちづくりを他

『たくさんの人に支えられて・・・』

障害者(児) 相談支援

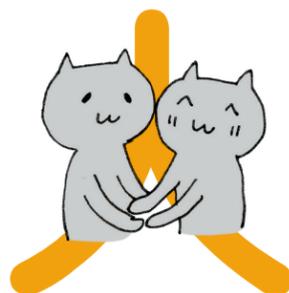
「来年はきっと今年より良い年になる気がする！」と最近会った友人に話したら、「毎年言っているよ」と言われてしまいました。私は年末になるとその年の振り返りをあまりせずに、すぐに次の年の目標ばかりを考えてしまっているなと反省しました。相談支援でもきちんとモニタリングで振り返りをして、ご本人と一緒に次の目標を確認し、サービス等計画書を作成することが必要です。

そんな相談担当の私の2019年の漢字は『支』です。相談員として担当させていただいている方と目標に向け、どのようにサービスを利用したり、そのために何をしていくのかを一緒に考えていく『支』援をしています。相談員の私自身も周りの人に『支』えてもらい、助けてもらったなと強く感じる1年でした。相談部署は他機関の関係者の方々との連携が欠かせなく、とても多くの方と関わらせてもらっています。同じ職場の仲間からはもちろん、他機関の方からもご意見や助言を聞くことができ、学ぶことがたく

さんあることに感謝しています。知多南部地域では田舎な町だからこそその顔の見える関係性ができやすく身近に相談がしやすい雰囲気があります。個々の課題の解決が難しいときに地域のみんなの課題として考えていけるようにして、誰もが安心して過ごしていけるようにしていけるような地域づくりをしていきたいです。

日々、慌しく過ごしがちですが、1日1日を大切に、たくさんの方との関わりをもちながら、ご本人に寄り添った支援ができるようにしていきたいです。2020年もよろしくお祈りします。

(田中)



SDGs③すべての人に健康と福祉を他

『利用者さんからの後押し』

ひるじろう (生活介護)

あけましておめでとうございます。いきなりですが、「今日の夜ご飯は何にしますか？」このフレーズが昨年のひるじろうの流行語です。ひるじろうでは、利用者さんに朝食は何を食べた？からはじまり、その日の夕食も何にするの？とみんなの前で聞かれます。グループホームに住んでいる方もいるので、毎日、「今日の夕食は〇〇！」と美味しそうなメニューを教えてください。一人暮らしで料理が得意ではない自分は、つつい外食やコンビニで済ませがちになってしまっているのですが、そんなときは「〇〇ばっかじゃん！」とツッコミが入ります。そんな自分も、少しずつですが包丁を握る回数が増えてきました。内心ではしたいと思うことがあっても、自らスタートを切ることは難しいですね。そんなとき、周りからの刺激や後押しがあるとそれをきっかけに始められたりします。自分の場合は、聞いてきた利用者さんに「昨日は〇〇を作ったよ！」、「今日は〇〇を作るよ！」と言

たいがために、今まで挑戦しなかった料理を作ることでもできました。利用者さんにそんな気はまったくないとは思いますが、その何気ない一言に自分の夕食メニューは後押しされています。きっかけは人それぞれ。あなたのふとした言葉が、周りの人たちの何かのきっかけになっているかもしれません。(谷本)



SDGs③すべての人に健康と福祉を他

『毎日がオーディション』

障害者(児) ヘルパー

2019年を振り返ってみて、「地域の人たちに見られていること。誰に見られても良い支援だと思われることを心がける。ヘルパーを使っている方に、気持ちよく使ってもらうこと」を意識してきました。その理由は、「地域で当たり前前に過ごすこと」に素晴らしさや幸せ感をご利用様はもちろん、ご家族やご家族の近所の方、地域の方に感じていただきたいからです。そのため、「毎日がオーディション」という気持ちで日々支援を行っています。

オーディションとは、「俳優・歌手などの選抜を目的とした試験」という意味です。試験となると、少し硬く感じますが、私が考える「毎日がオーディション」という意味は、

- ①主役がご利用者様
- ②主役を引き立てる脇役がヘルパー。いかに主役が気持ちよく過ごせるかをサポートして、オーディション(支援開始から終わりまで)を成功さ

せるか。成功したかどうかは、主役が最後にどう感じたか。ここが本物のオーディションとは違うところです。

オーディションを見守っていただく方は、ご家族や地域の方だと思っています。ご利用者様と、オーディションの先の夢(自己実現や日々の余暇などの楽しみ)を追い続けるため一緒に舞台に立ち、これから先もずっと続くものだと思っています。このオーディションには合格発表はありませんが、皆様の笑顔が私たちにとっての合格点だと受け取らせていただいています。

2020年も笑顔の提供をさせていただきよう、ヘルパー一同精進して参ります。(山田ゆ)



SDGs③すべての人に健康と福祉を他

『開発・新展開』

ひるじろう(就労B型)

「開発」
新製品開発の1年でした。「鶏ミンチ」や「肉団子」はチキンカツ製造の中で出てくる鶏肉の活用でした。「ちくわコロッケ」はヘルシー食品を生み出すために発売されましたが材料コストや手間がかかるために惜しまれつつも終了しました、今後(復活)考慮中です。「かぼちゃスイーツコロッケ」は年間を通してかぼちゃの価格が下がる時期に売りに出しました。「さつまいもコロッケ」は季節商品として販売しました。現在は季節限定ですがイベント限定製品の「肉みそコロッケ」の常時販売をしています。開発はとても手間と時間がかかりますが、とても勉強になります。お客様に飽きられないように季節にあった商品等をこれからも開発していきます。「乞うご期待！」

「新展開」
一方、富貴駅前火曜日の夕方販売に工事現場からの帰りの中部火力発電所作業員の方々がたくさん買いにきていただきました。そこで、工事現場での販売ができないかJERAさまにご相談をしたところ販売ができることになりました。現在1日に1200名の方が作業をしているそうです、できるだけ多くのコロッケを販売したいと思います。販売実現の為にJERA関係者の方々、武豊町商工会議所さまなど多くの方々のご協力を頂きました。ありがとうございました。中部火力発電所工事現場での販売開始に伴い、これまで毎週金曜日午前に行っていたゆめじろう駐車場でのコロッケ販売は令和元年12月をもって終了いたしました。長い間、お買い求めいただきありがとうございます。(榎原文)

SDGs⑫つくる責任つかう責任他